9/6　中野の荒踊　県知事賞に輝く

第9回佐賀県伝承芸能祭が佐賀市のミズ ウェルビーホールで行われ、武雄市より出演された朝日町の「中野の荒踊」が見事、佐賀県知事賞を受賞されました。

荒踊は旧武雄領に伝わる芸能で、由来は1530年の戦での戦勝を祝って足軽たちが即興的に踊ったのが始まりと言われています。現在では、中野・宇土手・高瀬の荒踊が国指定重要文化財に指定されています。

中野の荒踊の皆さま、誠におめでとうございます。


佐賀県提供



9/18　園児と一緒に交通事故ゼロを目指して

武雄警察署による交通安全街頭キャンペーンが、朝日小学校で実施されました。あさひこども園の園児が色付けしたオリジナルの交通安全広報チラシや、地元の農家からご提供いただいたキュウリを配布し、「車はキュウリ（急に）止まれない 」をキャッチフレーズに、交通事故防止を呼び掛けました。

日没が早くなるこれからの時期、交通ルールを守り、交通事故のない社会を目指しましょう。

9/18　日本工芸会新人賞　壮明窯・浦郷 壮 様

壮明窯（武内町）の陶芸家、浦郷 壮様が日本工芸会新人賞を受賞され、市役所を訪問されました。

浦郷様は、「この受賞をスタートだと思い、より良い素敵な作品を作っていきたいと思います」と述べられました。

この度の受賞、誠におめでとうございます。

今回受賞された作品は以下の日程でご覧いただけます。

■日程（福岡展）
令和9年2月3日（水）～ 2月8日（月）
福岡三越（福岡県福岡市中央区天神2丁目1-1）




▲荒川 タカさん


▲田島 清継さん

9/24　市内最高齢者へ記念品を贈呈

市内最高齢の方の長寿をお祝いしました。

市内最高齢者は大正７年生まれの荒川 タカさん（107歳）で、12月で108歳になられます。市内男性最高齢者は大正９年生まれの田島 清継さん（106歳）です。また、今年度100歳以上の方（8月1日基準日）は104名（男性11名・女性93名）いらっしゃいます。

永きにわたり家族や社会に尽くしてこられた皆さまに敬意を表し、心より感謝いたします。

みなさん、これからもお元気で長生きしてください。

10/3　祝 西九州新幹線開業4周年

この日、JR九州では西九州新幹線乗り放題Tシャツきっぷが発売され、沿線の各駅ではイベントが開催されました。武雄温泉駅南口にはさまざまな出店が並んだほか、まちあるきや観光バスツアー、学生によるイベントなどを行いました。また、夕方はかもめ音頭・武雄温泉音頭をみんなで踊り、会場は大盛り上がり。まちあるきに参加した長崎在住の親子は「武雄のまちを散策して、いろんな歴史を学べてよかった。また新幹線に乗って武雄へ遊びに来ます」と話されていました。





10/6　地域応援のご寄附をいただきました

明治安田生命保険相互会社様が地域住民の健康づくり等のために実施されている「私の地元応援募金」の取り組みとして、本市へご寄附をいただきました。

同社は「ゆかりのある地元に想いを届ける」をコンセプトに募金に取り組まれています。いただいた寄附金は「介護・認知症対策」や「子育て支援」などの事業に活用する予定です。

明治安田生命保険相互会社様、誠にありがとうございました。

10/6　三間坂駅『悠』さまへ感謝状

市民活動団体の三間坂駅『悠』さまは、駅構内の掃除や草花・花壇の手入れ、「ふれあいルーム」「展示ルーム」の運営などを30年にわたり行われています。

これらの長年にわたる活動と功績に対し、JR九州長崎支社 遠藤　理恵支社長から感謝状が贈呈されました。

三間坂駅を大切に守り、安心して利用できる駅づくりに尽力されてきた三間坂駅『悠』の皆さま。今後も「九州一きれいで安心な無人駅」を目指した活動を続けられます。



10/11　遊びで知る　世界の文化

武雄市多文化共生タウンミーティングを昨年に引き続き開催し、外国人13名、日本人29名の計42名の方に参加いただきました。

今年度は、「世界のむかし遊び」をテーマに、5つの国の遊びを体験しました。遊びを通じて、各国の文化や違いを学びながら、楽しく交流が行われました。

振り返りでも「みんなと仲良くなれた」「遊びを体験できてよかった」など参加者の方の満足された声が聞かれました。

